

ESGへの取り組み

執行役員メッセージ

私たちの会社は、環境・社会・ガバナンス（ESG）に真摯に取り組んでいます。私たちの事業が長期的に持続可能であるために、ESG方針を策定し、それを推進するための体制整備を行いました。

環境については、保有不動産についての環境負荷低減及び環境パフォーマンスの向上に取り組んでいきます。

社会については、私たちの事業が地域社会に及ぼす影響を認識し、外部のステークホルダーとの良好な関係を構築し、連携・協働することでESGの推進に努めます。

ガバナンスについては、公正かつ透明性の高い意思決定を行うことを約束します。私たちは、倫理的な行動、規制順守、社内監査、および透明性のある報告を実践しています。

最後に、私たちは中長期的な投資主価値向上を実現するために、ESGに配慮した取り組みを進めていきます。

日本ホテル&レジデンシャル投資法人
執行役員 桐原 健

ESG方針

本投資法人の資産運用会社として、収益性・安定性・持続性を備えた不動産運用には、ESGへの配慮が不可欠であるとの認識のもと、ESG方針を制定して、投資主価値の最大化を目指す。

1.気候変動への対応、運用不動産の環境負荷低減

運用資産におけるエネルギー使用の効率化や節水・水資源の有効利用及び廃棄物削減等、適切な対応施策を検討・実施し、地球環境の保全を目指します。また、運用資産における温室効果ガス排出量、エネルギー使用量、水使用量、廃棄物排出量等の環境目標及び当該目標を達成するための取組内容を定め、環境負荷低減を図ります。

2.従業員への配慮

従業員が十分に能力が発揮できるよう、働きやすい職場環境づくり、人材育成に努めます。また、ESGに対する意識、実行力を高めるため、従業員への継続的な教育・啓発活動を実施します。

3.外部のステークホルダーとの協働

PM会社、BM会社、テナント、業務委託先、地域コミュニティ等の外部のステークホルダーとの良好な関係を構築し、連携・協働することでESGの推進に努めます。

4.コンプライアンスの遵守と組織体制の整備

ESG関連の法令・規則及びコンプライアンスを遵守し、適切な組織体制を整備します。

5.分かりやすいESG情報開示

ESGに関する情報について適時適切な開示に努めるとともに、投資主の立場に立ったわかりやすい開示に努めます。

ESG体制

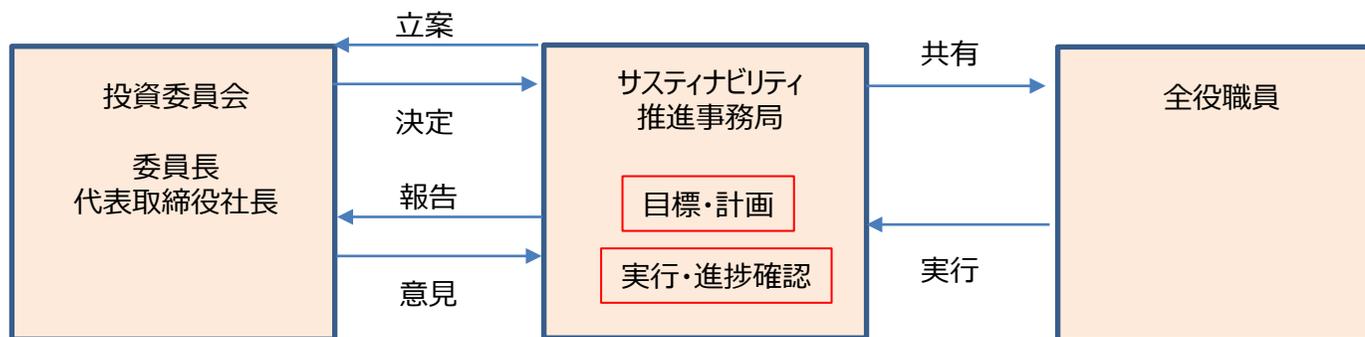
サステナビリティ最高責任者

代表取締役社長 ESG体制を整備し、推進方針・目標・計画の立案と実行を統括

サステナビリティ推進事務局

原則として年4回の定例会議を開催し、目標・計画の立案と実行
事務局が立案した目標や計画は投資委員会において審議・決定する
目標・計画に関する進捗状況について、投資委員会に年2回以上報告する

メンバー サステナビリティ最高責任者
サステナビリティ責任者
チーフ・コンプライアンス・オフィサー
投資運用部長
財務部長
企画管理部長



ESGへの取り組み：環境（Environment）

環境パフォーマンス向上と環境負荷低減に向けた取り組み

- ・グリーンリースに関する覚書を締結
日本ホテル&レジデンシャル投資法人及びアパ投資顧問株式会社と、大江戸温泉物語ホテルズ&リゾート株式会社及び株式会社レオマユニティーとの間で2023年5月31日に締結
- ・環境パフォーマンスデータの収集
- ・環境パフォーマンス向上のための目標の設定とその実行
- ・環境・省エネ対策協議会の定期的な実施
- ・共有部・客室のLED化や、井水や中水を再利用して上水の使用量削減等を実施
- ・環境認証の取得

ESGへの取組み：社会（Social）

テナント・PM・オペレーターとの協働体制の構築

- ・ESG方針の共有
- ・オペレーターとの定例会議の実施
- ・環境省エネ対策評議会の実施

地域社会・コミュニティへの貢献

地域イベントへの参加、協賛を実施

従業員への配慮

- ・専門能力向上のための資格取得支援
- ・健康への取組み
- ・評価制度に基づいた公正な評価
- ・経営者との定期的なインタビューの実施

投資主・レンダーへの取組み

- ・決算説明会やホームページを通じた様々な情報発信
- ・国内外の投資家及び取引金融機関との直接コミュニケーションによる理解の促進

21世紀金融行動原則への署名

環境省が提唱する「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（通称：21世紀金融行動原則）」に2023年6月署名

ESGへの取組み：ガバナンス（Governance）

意思決定プロセス

法令を遵守し、高い透明性を持った意思決定を実行するためのプロセスを構築

詳細については投資法人WEBサイトをご参照ください <https://oom-reit.com/ja/feature/governance.html>

セムポート出資

アパホールディングス株式会社が投資口を保有することにより、スポンサーと投資主との利害を一致させています

顧客本位の業務運営に関する取り組み方針

2017年3月30日に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」の内容に沿って、当社の具体的なアクション・プランにつながる7つの「顧客本位の業務運営に関する基本方針」を制定・公表

研修等の実施

資産運用会社であるアパ投資顧問株式会社の全社員を対象としてコンプライアンス研修を実施

外部委託先のモニタリング

外部委託先に対して、業務水準・ESGへの取組み・法令遵守・情報管理等を評価項目とし継続的なモニタリングを実施